

## 平成 22 年度第 2 回苫小牧市男女平等参画審議会会議録（概要）

- 1 日時 平成 22 年 11 月 11 日（木）13 時 30 分～15 時 50 分
- 2 会場 苫小牧市女性センター 4 階講習室 A
- 3 出席者 苫小牧市男女平等参画審議会委員 7 名出席（欠席者 3 名）  
事務局：市民生活部長、男女平等参画課長、副主幹、嘱託員

### 4 議事概要

- (1) 平成 21 年度苫小牧市男女平等参画基本計画（第 2 次）施策別実施状況について  
前回（平成 22 年 7 月 6 日開催）の審議会での質問・回答を事務局から説明

1. N040 「企業や団体等における女性の参画の推進」について

苫小牧市労働基本調査は他市と比較したものがあるか。

《工業労政課からの回答》

調査対象企業が同じになるため、調査項目は制度を認知して頂くために定期的に入れる項目と、毎年入れる項目があります。調査項目を減らしたが回答数 3、4 割のため参考値で公表しています。各市も同じ状況のようです。各市の調査項目はそれぞれで一致しておらず、他市と比較したものはありません。

2. N068 「男女の健康の維持・促進」について

市が乳がん・子宮頸がん無料クーポン券を送付する際に、検診対象者が医療機関を選択するために女性の医師の状況や、検査項目の内容が分かる等、病院を選択するための資料を同封できないか。

《健康支援課からの回答》

乳がん・子宮頸がん無料クーポン券は年度当初に、対象の年齢の方に送っております。このクーポン券の目的は、乳がん検診は問診・視触診・マンモグラフィ検査、子宮頸がん検査は問診・視診・内診・細胞診のいずれも一次検査を対象としています。追加検査等を受ける場合は自己負担となります。

また、女性・男性の医師がいつ異動するかは、医療機関等によって違いがあるため、受診する際は同封の検診機関一覧で事前に確認をしてください。

※ 全員にクーポン券の見本を配布

### 主な質疑

○乳がん・子宮頸がん無料クーポン券は一次検査のためのものだが、医療機関で他の検査も勧められ断りづらかった。無料なのか有料なのか、必要なのかも判断がつきにくく利用の際に納得が出来る説明が足りない。

《男女平等参画課からの回答》

健康支援課に伝えます。

(2) DVD観賞「人と人とのよりよい関係をつくるために」

(企画：内閣府男女共同参画局)

(3) 講演：「民生委員から見た地域社会の現状について」

苫小牧民生委員児童委員協議会副会長 菅原 裕子氏

### その他の意見

○苫小牧市が男女平等参画社会を推進するため、市庁舎に懸垂幕を掲示した。標語は「男女平等参画社会を推進するまち 苫小牧市」。条例だけでは関係者だけの話になるが、掲示したことにより意識の定まりの声が聞こえるようになり、意識改革の現象が出ていることを感じている。

などのご意見をいただきました。